

令和 6年度予算見積調書

課室名：社会福祉課
 担当名：総務・社会福祉担当
 内線：3221

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
S48	福祉ボランティア活動支援事業費		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	福祉ボランティア活動支援事業費		
事業期間	平成 6年度～	根拠法令	埼玉県ボランティア・市民活動センター支援事業補助金交付要綱、彩の国福祉ボランティア体験学習事業補助金交付要綱	針路	02	県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	3	
				分野施策	0206	生活の安心支援	SDGsターゲット	3-1, 3-2, 3-3, 3-4	
1 事業概要	<p>ボランティア活動などの地域福祉活動への支援や、ボランティア活動への参加の促進を図ることにより、住民が支え合う地域社会の構築を目指す。</p> <p>そのため、ボランティアの人材養成や情報発信を行う埼玉県ボランティア・市民活動支援センターが実施する事業への支援や県民を対象とした体験学習事業への支援を実施する。</p> <p>福祉ボランティア活動支援事業費 18,869千円 ア ボランティアセンター支援事業 4,177千円 イ ボランティア体験学習事業 14,692千円</p>		<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア ボランティアセンター支援事業 ボランティアコーディネーター研修、ボランティア情報の発信等 4,177千円 イ ボランティア体験学習事業 県民対象のボランティア体験学習事業への支援 14,692千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア ボランティアセンター支援事業 埼玉県ボランティア・市民活動支援センターが実施する事業への支援を行う。</p> <p>(ア) ボランティアコーディネーター研修 ボランティア活動を行う県民と受け入れを希望する団体等のコーディネート円滑に行うため、市町村社会福祉協議会や福祉施設等の職員を対象とした研修を実施する。</p> <p>(イ) ボランティア情報の発信 ホームページ等で県民やボランティア団体等へボランティア情報の提供を行う。</p> <p>イ ボランティア体験学習事業 県民のボランティア活動参加へのきっかけづくりのため、市町村社会福祉協議会が実施する体験学習事業への支援を行う。</p> <p>(3) 事業効果 ボランティア体験学習に参加することにより、ボランティア活動の大切さや楽しさを知り、今後の本格的な活動へとつながっていく。</p> <p>ボランティア体験学習事業の参加者数 令和 2年度：13,448人 令和 3年度：19,880人 令和 4年度：26,685人</p> <p>【活動指標 (アウトプット)】 県社協への補助金交付 18,869千円 【成果指標 (アウトカム)】 ボランティア登録者数 107,000人</p>						
2 事業主体及び負担区分	<p>ア (国1/2・県1/2) 事業者0 イ (県1/2) 事業者1/2</p>								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	人件費：9,500千円×0.2人=1,900千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		国庫支出金	繰入金						
決定額	18,869	2,088	14,692					2,089	△204
前年額	19,073	2,088	14,896					2,089	

事業内訳書

事業名	福祉ボランティア活動支援事業費		
単位事業名	福祉ボランティア活動支援事業費	予算額	18,869千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	2,088	0	ボランティアセンター活動事業費補助金 補助率 1/2
繰入金・ シラコバト長寿社会福祉基金繰入金	14,692	△204	
一般財源	2,089	0	
合計	18,869	△204	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	18,869	△204	ボランティアセンター支援事業 4,177千円 補助率 1/2 ボランティア体験学習事業 14,692千円 補助率 1/2
合計	18,869	△204	